

開館から続く大人気狂言シリーズ初の日曜開催!! 2020年4月1日にリニューアルオープンするメインホールに、特設能舞台をしっかりとえての特別公演



野村 万作 (人間国宝)



野村 萬齋



野村 裕基

狂言

万作の会

第24弾!

親子三代共演!!!

栃木県総合文化センター
リニューアルオープン記念

チケット販売窓口
★栃木県総合文化センタープレイガイド
(窓口・電話10:00~19:00 年末年始以外営業)
(電話予約) TEL028-643-1013
(インターネット予約24H)
http://www.sobun-tochigi.jp/
※お席を確認しながらご予約いただけます。
セファンレフでのお支払いチケット
お受け取りも可能です。
・宇都宮市文化会館プレイガイド
・FKDショッピングプラザ宇都宮店3F

入場料金 (全席指定・税込)
SS席 5,000円
S席 4,000円
A席 3,000円
(A席学生 2,000円)
★印プレイガイドのみ取扱

令和2年(2020)年1月18日
午前10時 発売開始!



狂言鑑賞講座(解説) 野村 萬齋
素囃子 神舞 大鼓 原岡 一之
小鼓 田邊 恭資 太鼓 大川 典良
苗 小野寺 竜一

三本柱 果報者 野村 万作 太郎冠者 中村 修一
三郎冠者 飯田 豪

奈須与市語 野村 裕基

— 休憩 —

鬪罪人 太郎冠者 野村 萬齋

主 立衆 石田 幸雄
深田 博治
岡田 聡史
野村 裕基
飯田 連豪
内藤 連

令和2年(2020) 4月12日(日)
栃木県総合文化センター (県庁前)
メインホール 特設能舞台
開場/午後1時30分 開演/午後2時00分

お問い合わせ 028-643-1010 (平日8:30~17:15)
〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8
栃木県総合文化センター内
(公財)とちぎ未来づくり財団 文化振興課

主催/公益財団法人 とちぎ未来づくり財団
~青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します~
協力/栃木県謡曲連盟

お願い・お断り
○就学前のお子様のお入場はご遠慮下さい。
○都合により出演者等、公演内容が変更になる場合があります。予めご了承下さい。
○車イスでご来場されるお客様は、ご購入前に栃木県総合文化センタープレイガイドまで必ずお問合せ下さい。
○開演後にお越しの際は、ロビーにてお待ちいただく場合があります。

<あらすじ>



三本柱

さんぼんばしら

屋敷を新築した果報者は、山に置いていた金蔵用の木材を取ってくるよう三人の召使いに命じるが、三本の柱を三人で、二本ずつ持つてくるようにと注文をつける。山に着いた三人は、まずそれぞれ一本ずつ木材を抱えるが、これでは果報者の注文に合致しない。いろいろと知恵を絞るうち、太郎冠者が良い方法を思いつき……

奈須と市語

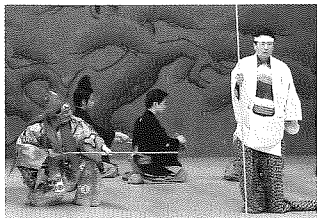
なすのよいちのかたり

能『八島』の間狂言の特殊演出として演じられる語りで、奈須与市が扇的を射た有名なエピソードを仕話話にしたもの。狂言の代表的な秘伝で、能とは別に単独でも演じられます。奈須与市・源義経・後藤兵衛実基などの人物を一人で演じ分け、華やかな仕形は、観る者を引き込まずにはいられません。

蘭罪人

くじざいにん

祇園会の当番に当たった主人は町の人たちを集め、祭の山車(だし)の相談を始める。しかし祭に興味津々の太郎冠者が人々の案に何だかんだと口を出すので、話がなかなかまとまらない。苦々しく思う主人だが、ついには太郎冠者の出した案が人々の賛同を得てしまい、主人もしぶしぶ従うことになる。早速くじ引きで役を決め、稽古を始めることになるが……



野村 万作

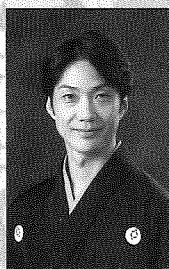
のむら まんさく



1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を滲える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、ベストファーザー賞、朝日賞、旭日小綬章等、多数の受賞歴を持つ。月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺貝』『敦一山月記・名人伝一』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。近年では、「植山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。2019年6月、『狂言を生きる』(朝日出版社)を刊行した。

野村 萬斎

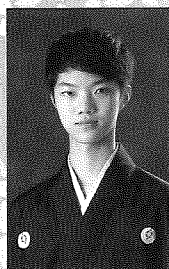
のむら まんさい



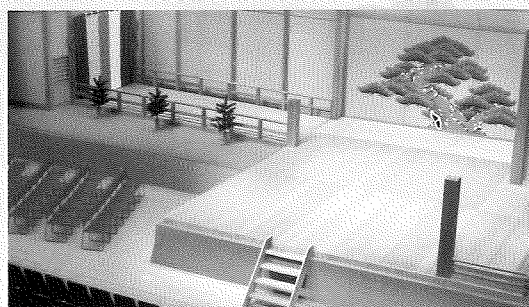
1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台『敦一山月記・名人伝一』『国盗人』『子午線の祀り』など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通じ狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式のチーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。

野村 裕基

のむら ゆうき



1999年生。野村萬斎の長男。祖父・野村万作及び父に師事。3歳の時に『靉猿』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演。修業を続け、2017年『三番叟』を抜く。



栃木県総合文化センター 特設能舞台

会場のご案内

栃木県総合文化センター

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8 ☎ 028(643)1000 (代表)

交通アクセス

※会場には駐車場がありません。公共交通機関か、周辺の有料駐車場等をご利用ください。

- JR宇都宮駅西口から
 - ・タクシーで約5分(約1,600m)
 - ・バスで「県庁前」下車後、徒歩で約3分
- 東武宇都宮駅から
 - 徒歩で約10分(約700m)
- 東北自動車道
 - 鹿沼IC.から約10km 約25分

